★このファイルには出願書類一式が添付されておりません。

出願の際には『募集要項・学校案内のご請求について』を参照し、

下記どちらかの方法で募集要項を請求してください。

募集要項請求方法

I. 直接来校される場合

事前に学生課**入試**係にご連絡ください。窓口にてお渡しいたします。

II. 郵送の場合

「募集要項・学校案内のご請求について」をご参照ください。

※お急ぎの場合は、上記送料に速達料金分（３００円）の切手を追加し、
「速達」と返信用封筒に朱書きしてください。

＜照会先＞

独立行政法人国立高等専門学校機構
岐阜工業高等専門学校 学生課**入試**係
〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑 2236 番 2
TEL： 058-320-1260
E メール： nyushi@gifu-nct.ac.jp

令 和 8 年 度

専攻科学生募集要項

（選抜日程表）

選抜方法	WEB 出願 エントリー期間	出願書類 受付期間	検査日	合格発表日	入学確約書 提出期限
推薦選抜	4 月14日（月） ～ 5 月13日（火）	5 月12日（月） ～ 5 月14日（水）	5 月21日（水）	5 月30日（金）	6 月 5 日（木）

選抜方法	WEB 出願 エントリー期間	出願書類 受付期間	検査日	合格発表日	入学意思確認書 提出期限
学力選抜 （前期）	5 月14日（水） ～ 6 月10日（火）	6 月9日（月） ～ 6 月11日（水）	6 月18日（水）	6 月26日（木）	9 月11日（木）
学力選抜 （後期）	9 月29日（月） ～ 10月21日（火）	10月20日（月） ～ 10月22日（水）	11月 5 日（水）	11月13日（木）	12月 1 日（月）

選抜方法	WEB 出願 エントリー期間	出願書類 受付期間	検査日	合格発表日	入学確約書 提出期限
社会人 特別選抜	4 月14日（月） ～ 5 月13日（火）	5 月12日（月） ～ 5 月14日（水）	5 月21日（水）	5 月30日（金）	6 月 5 日（木）

※上記選抜とは別に，令和 8 年度豊橋技術科学大学との先端融合テクノロジー連携教育プログラムによる選抜も行います。
詳細は，10 ～ 13 頁でご確認ください。

独立行政法人 国立高等専門学校機構
岐阜工業高等専門学校
〒501－0495 岐阜県本巣市上真桑2236番 2
TEL 058－320－1260（学生課入試係直通）
ホームページ https://www.gifu-nct.ac.jp/
メールアドレス nyushi@gifu-nct.ac.jp

目　次

学生募集要項

共通

Ⅰ．募集人員 …… 1
Ⅱ．選抜方法 …… 1
Ⅲ．選抜方針 …… 1
Ⅳ．出願に関する注意事項 …… 1
Ⅴ．専攻科入学者選抜に関する合理的配慮の提供 …… 1
Ⅵ．その他の注意事項 …… 2
Ⅶ．個人情報の取扱い …… 2

推薦による選抜

1　出願資格 …… 3
2　WEB 出願エントリー及び出願手続 …… 3
3　提出書類等 …… 3
4　選抜方法 …… 4
5　合格判定基準 …… 4
6　合格者の発表 …… 4
7　入学確約書の提出 …… 4

学力検査による選抜（前期・後期）

1　出願資格 …… 5
2　WEB 出願エントリー及び出願手続 …… 5
3　提出書類等 …… 6
4　選抜方法 …… 6
5　合格判定基準 …… 7
6　合格者の発表 …… 7
7　入学意思確認書の提出 …… 7

社会人特別選抜

1　出願資格 …… 8
2　WEB 出願エントリー及び出願手続 …… 8
3　提出書類等 …… 8
4　選抜方法 …… 9
5　合格判定基準 …… 9
6　合格者の発表 …… 9
7　入学確約書の提出 …… 9

先端融合テクノロジー連携教育プログラム

1　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） …… 10
2　募集人員 …… 10
3　選抜方針 …… 10
4　出願資格 …… 10
5　WEB 出願エントリー及び出願手続 …… 10
6　提出書類等 …… 11
7　選抜方法 …… 11
8　合格判定基準 …… 12
9　合格者の発表 …… 12
10　入学確約書又は受験意思確認書の提出 …… 13
11　出願に関する注意事項 …… 13
12　その他の注意事項 …… 13
13　個人情報の取扱い …… 13

入学案内

1　設置 …… 14
2　目的 …… 14
3　専攻及び入学定員 …… 14
4　修業年限及び修了要件 …… 14
5　修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー） …… 14
6　教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー） …… 14
7　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） …… 15
8　学士の学位取得 …… 16
9　入学時に必要な経費 …… 16
10　入学科・授業料等の免除 …… 16
11　高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と給付奨学金） …… 17
12　奨学金貸与制度 …… 17

WEB 出願の流れ …… 19

出願書類

・入学志願者調査書
・推薦書（推薦選抜用）
・推薦書（社会人特別選抜用）
・自己申告書
・出願承認書

令和8年度 独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校 専攻科学生募集要項

共　通

Ⅰ　募集人員

専　　攻	入学定員
先　端　融　合　開　発	20名

※先端融合テクノロジー連携教育プログラムについて

先端融合テクノロジー連携教育プログラムは，本校と豊橋技術科学大学が強みをもつ教育資源を有効活用しつつ，地域等の社会で活躍することができる分野横断型の実践的技術者を育成することを目的とし，本校が豊橋技術科学大学と連携･協力して実施するものです。同プログラム履修者は，本校と豊橋技術科学大学の双方に在籍し，それぞれの課程を修了することにより，本校修了証書並びに豊橋技術科学大学卒業証書（学士の学位記）が交付されます。

Ⅱ　選抜方法

入学者の選抜は，推薦による選抜，学力検査による選抜（前期・後期）及び社会人特別選抜により行います。

Ⅲ　選抜方針

専攻科での勉学に支障のない学力，目的意識及び学習意欲を十分に備えた人物を選抜します。

Ⅳ　出願に関する注意事項

(1)　提出書類等に不備があるものは受理できません。

(2)　WEB 出願エントリーで入力した内容や提出書類に虚偽の記載が認められたときは，入学を取り消すことがあります。

(3)　書類提出後は，記載事項の変更は認められません。

(4)　本校が受理した書類及び検定料は返還できません。ただし，検定料については次の場合に返還請求ができますので，学生課入試係までご連絡ください。

・WEB 出願エントリーにて検定料を納付したが出願しなかった場合

・検定料を重複で納付した場合

(5)　出願書類を受理次第，受験者への案内文書（受験者心得）をメールにて送付します。各選抜所定の期日までに案内文書が到着しない場合は，本校学生課入試係に照会してください。

(6)　WEB 出願エントリーについて

・本冊子19ページ「WEB 出願の流れ」や本校ホームページの「WEB 出願の手引き」を参考にエントリーしてください。

・WEB 出願を行う環境がない場合や，出願書類を印刷する環境がない場合は，本校学生課入試係に相談してください。

・アパート・マンションにお住まいの方は建物名・部屋番号まで入力してください。

・本校から電話により連絡する場合がありますので，必ず連絡が取れる電話番号を入力してください。

※先端融合テクノロジー連携教育プログラムの選抜は，推薦，学力選抜（前期のみ）及び社会人特別選抜の合格者から，同プログラム履修を希望する者に豊橋技術科学大学第 3 年次入学者選抜を実施します。豊橋技術科学大学での選抜で不合格となった場合でも，本校専攻科への入学は保障されます。先端融合テクノロジー連携教育プログラムの選抜については，10～13頁をご確認ください。

Ⅴ　専攻科入学者選抜に関する合理的配慮の提供

岐阜工業高等専門学校では，「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び，「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り，障害等による支援ニーズのある学生に対して，受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

専攻科入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は，早めに岐阜高専学生課入試係まで相談してください。なお，合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあ

るため，出願書類提出期限の一か月前にあたる令和７年４月14日（推薦（先端融合テクノロジー連携教育プログラムを含む）による選抜及び社会人特別選抜（先端融合テクノロジー連携教育プログラムを含む）に出願する場合。学力検査による選抜（前期，先端融合テクノロジー連携教育プログラムを含む）に出願する場合は令和７年５月９日，学力検査による選抜（後期）に出願する場合は令和７年９月22日）を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり，希望する合理的配慮を受けられず，安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて，志願者，志願者の保護者及び，在籍する学校関係者に対して，相談された内容について質問する場合がありますが，合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は専攻科入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

専攻科入学者選抜の公平性を担保するため，合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては，文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている，１）障害者手帳の種別・等級・区分認定，２）適切な医学的診断基準に基づいた診断書，３）標準化された心理検査等の結果，４）専門家の所見，５）高等専門学校，高等学校等入学前の支援状況に関する資料，６）本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても入試係窓口まで相談してください。提出していただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか，担当係において確認します。満たしていない場合は，その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

（お願い）

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には，合理的配慮提供のための準備を十分に行うために，出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。専攻科入学者選抜後，または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なさると，修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお，事前相談を受けられても，専攻科入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

（相談窓口）
岐阜工業高等専門学校 学生課入試係
電話：058-320-1260　FAX：058-320-1256
メールアドレス：nyushi@gifu-nct.ac.jp

Ⅵ　その他の注意事項

⑴　選抜当日は，「受験票」を必ず携帯してください。
⑵　受験のための宿舎は斡旋しませんので，各自で手配してください。
⑶　WEB 出願エントリー後に，住所（郵便受取先）を変更した時は，直ちに本校学生課入試係に届け出てください。

Ⅶ　個人情報の取扱い

WEB 出願エントリーで入力した内容や提出された調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は，入学者選抜の資料として利用するとともに，次の目的のためにも利用します。

⑴　入学後の教育・指導
⑵　入学料，授業料の免除申請の審査
⑶　奨学金申請の審査
⑷　本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

推薦による選抜

1　出願資格

推薦による入学者選抜に出願できる者は，令和８年３月に高等専門学校を卒業見込みの者で，次の各号に該当する者のうち，在学する高等専門学校長が適格者として推薦できる者とする。

①　次の学科に在籍していること。
　機械工学科，電気情報工学科，電子制御工学科，環境都市工学科，建築学科又はこれらと同等の内容のカリキュラムを実施している学科

②　第４学年の全ての履修科目（未修得科目を含む）の学年成績平均が，10段階評価の７以上であること。

③　2023年５月21日以降に受験したTOEICテスト（TOEIC-IPテストを含む）でスコア375点以上又はTOEFL iBTでスコア39点以上を取得していること。

2　WEB出願エントリー及び出願手続

出願手続は，出願サイトにて行う「WEB出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。詳細は下記⑴～⑸をご参照ください。

⑴　WEB出願エントリー期間　　令和７年４月14日（月）から令和７年５月13日（火）まで
本校ホームページから出願サイトへアクセスし，本冊子19ページ「WEB出願の流れ」や本校ホームページの「WEB出願の手引き」を参考に，入学検定料16,500円及び手数料等を納付のうえ，エントリーしてください。

⑵　出願書類受付期間　　令和７年５月12日（月）から令和７年５月14日（水）まで
郵送の場合は簡易書留速達とし，期間内に必着のこと

⑶　出願書類受付時間　　８時30分から17時まで

⑷　出願書類受付場所　　岐阜工業高等専門学校　学生課入試係
住　所　〒501－0495　岐阜県本巣市上真桑2236番２
電　話　058－320－1260　（学生課入試係直通）

⑸　出願に関し，特に注意すべき事項
・必要書類を提出し出願が完了すると，WEB出願サイトマイページに提出書類受領メールが届きます。出願書類受付締切日から２日間を過ぎても提出書類受領メールが到着しない場合は，本校学生課入試係に照会してください。
・受験票は令和７年５月19日（月）よりWEB出願サイトマイページから印刷可能です。また，同日に受験についての案内（受験者心得）をメールにて送付します。令和７年５月19日（月）を過ぎても連絡がない場合や不明な点がある場合には本校学生課入試係にお問い合わせください。
・受験票はＡ４用紙（白色･上質紙）に印刷し所定の箇所で切り取ったものを携帯してください。

3　提出書類等

提出書類等		摘　　要
①	調　査　書	本校所定の用紙に，在学する学校の校長が作成し厳封したもの ※高等学校又は高等専門学校から第４学年に編入学又は転入学した者は，その出身学校等の校長等が作成し，厳封したものも提出すること
②	学業成績証明書	任意の様式に調査書内評価基準による「成績評価」を表記したもの 本校在学生は提出不要
③	推　薦　書	本校所定の用紙に，在学する学校の校長又は所属学科長が作成したもの
④	自己申告書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの
⑤	写　真　票	WEB出願サイトマイページから印刷し，写真をアップロードして印刷または貼付したもの 写真は，出願前６か月以内に撮影した，上半身・正面・脱帽のもの （縦４㎝×横３㎝） ※Ａ４用紙（白色・上質紙）に印刷し所定の箇所で切り取ること
⑥	宛　名　票	出願書類郵送の際，角型２号封筒に貼って使用 ※書類を郵送せず，宛名票を封筒に貼らない場合は，宛名票も出願書類に同封してください。
⑦	TOEICスコア証明書又はTOEFL iBTスコアレポート	2023年５月21日以降に受験した，TOEICテストの「公式認定証（Official Score Certificate）」又はTOEIC－IPテストの「個人成績表（Score Report）」又はTOEFL iBTの「公式スコアレポート」のいずれか一種についての以下の書類を各１部提出すること ・証明書（原本）　１部　（確認後に原本はお返しします） ・証明書をＡ４サイズ用紙に白黒コピーした原本と相違ないもの　１部

4　選抜方法

推薦による入学者の選抜は，在学する高等専門学校長又は所属学科長から提出された推薦書，調査書，自己申告書及び面接検査の結果を総合して判断します。

選抜検査（面接）の日時　令和７年５月21日（水）15時00分～

※なお，学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症に感染，または新型コロナウイルス等による感染症に罹患している疑いがあり，推薦による入学者選抜を受験することができなかった受験生については，別日程にて対応します。

5　合格判定基準

面接検査（自己申告書を含む）において，得点率50％以上を取得し，調査書審査の得点が，上位の者から順に別に定める合否判定方法に従い合格者を決定します。

6　合格者の発表

日時　令和７年５月30日（金）16時30分

本校構内に掲示するとともに，合格者には，「合格通知書」を送付し，併せて推薦者宛に合否を文書で通知します。

合格者の受験番号を本校のホームページ（https://www.gifu-nct.ac.jp/）に掲載します。正式な合格の確認は「合格通知書」によります。なお，電話による合否の照会には一切応じられません。

7　入学確約書の提出

合格通知を受けた者は，令和７年６月５日（木）17時までに「入学確約書」を提出してください。

なお，期限までに「入学確約書」を提出しない者は，本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

学力検査による選抜（前期・後期）

1　出願資格

学力検査による入学者選抜に出願できる者は，以下の①から⑧のいずれかに該当し，さらに⑨のスコアを満たし，機械工学科，電気情報工学科，電子制御工学科，環境都市工学科，建築学科又はこれらと同等の内容の課程を履修している者とする。

① 高等専門学校を卒業した者及び令和８年３月に高等専門学校を卒業見込みの者
② 高等学校の専攻科の課程を修了した者及び令和８年３月に高等学校の専攻科の課程を修了見込みの者のうち，学校教育法第58条の２の規定により大学に編入学することができる者
③ 短期大学を卒業した者及び令和８年３月に短期大学を卒業見込みの者
④ 専修学校の専門課程を修了した者及び令和８年３月に専修学校の専門課程を修了見込みの者のうち，学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
⑤ 外国において学校教育における14年の課程を修了した者
⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
⑦ わが国において，外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
⑧ その他本校の専攻科において，高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
⑨ 2023年５月21日以降に受験したTOEICテスト（TOEIC-IPテストを含む）でスコア375点以上又はTOEFL iBTでスコア39点以上を取得している者

2　WEB出願エントリー及び出願手続

出願手続は，出願サイトにて行う「WEB出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。詳細は下記⑴～⑸をご参照ください。

⑴ WEB出願エントリー期間　＜前期＞令和７年５月14日（水）から令和７年６月10日（火）まで
＜後期＞令和７年９月29日（月）から令和７年10月21日（火）まで
本校ホームページから出願サイトへアクセスし，本冊子19ページ「WEB出願の流れ」や本校ホームページの「WEB出願の手引き」を参考に，入学検定料16,500円及び手数料等を納付のうえ，エントリーしてください。

⑵ 出願書類受付期間　＜前期＞令和７年６月９日（月）から令和７年６月11日（水）まで
＜後期＞令和７年10月20日（月）から令和７年10月22日（水）まで
郵送の場合は簡易書留速達とし，期間内に必着のこと

⑶ 出願書類受付時間　８時30分から17時まで

⑷ 出願書類受付場所　岐阜工業高等専門学校　学生課入試係
住　所　〒501－0495　岐阜県本巣市上真桑2236番２
電　話　058－320－1260　（学生課入試係直通）

⑸ 出願に関し，特に注意すべき事項
・必要書類を提出し出願が完了すると，WEB出願サイトマイページに提出書類受領メールが届きます。出願書類受付締切日から２日間を過ぎても提出書類受領メールが到着しない場合は，本校学生課入試係に照会してください。
・受験票は令和７年６月16日（月）（前期）または令和７年10月31日（金）（後期）よりWEB出願サイトマイページから印刷可能です。また，同日に受験についての案内（受験者心得）をメールにて送付します。令和７年６月16日（月）（前期）または令和７年10月31日（金）（後期）を過ぎても連絡がない場合や不明な点がある場合には本校学生課入試係にお問い合わせください。
・受験票はＡ４用紙（白色･上質紙）に印刷し所定の箇所で切り取ったものを携帯してください。

3　提出書類等

提出書類等		摘　　要
①	調　査　書	本校所定の用紙に，出身（在学）学校の校長（学長）が作成し，厳封したもの ※高等専門学校第３及び第４学年に相当する学年の内容を含むものを提出すること（複数の学校等に及ぶ場合は，それぞれの学校等において作成すること） 学業成績の評価については，本校所定の用紙に記載されている評価基準によって算出した全ての修得科目の学年成績平均値及び第４学年開設科目で修得した全ての専門科目の成績平均値を小数点以下第２位まで記入すること（第３位以下は切り捨てとする） ※算出が困難な場合は，事前に学生課入試係までお問い合わせください
②	学業成績証明書	任意の様式に調査書内評価基準による「成績評価」を表記したもの 本校在学生及び卒業生は提出不要
③	自己申告書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの
④	写　真　票	WEB 出願サイトマイページから印刷し，写真をアップロードして印刷または貼付したもの 写真は，出願前６か月以内に撮影した，上半身・正面・脱帽のもの （縦４㎝×横３㎝） ※Ａ４用紙（白色・上質紙）に印刷し所定の箇所で切り取ること
⑤	宛　名　票	出願書類郵送の際，角型２号封筒に貼って使用 ※書類を郵送せず，宛名票を封筒に貼らない場合は，宛名票も出願書類に同封してください。
⑥	TOEICスコア証明書又はTOEFL iBTスコアレポート	2023年５月21日以降に受験した，TOEIC テストの「公式認定証（Official Score Certificate)」又は TOEIC － IP テストの「個人成績表（Score Report)」又は TOEFL iBT の「公式スコアレポート」のいずれか一種についての以下の書類を各１部提出すること ・証明書（原本）　１部　（確認後に原本はお返しします） ・証明書をＡ４サイズ用紙に白黒コピーした原本と相違ないもの　１部
⑦	出願承認書	本校所定の用紙に，所属の長が作成したもの（企業等在籍者のみ）

4　選抜方法

学力検査による入学者の選抜は，出身（在学）学校長の証明する調査書及び学力検査の結果を総合して判断します。

(1)　学力検査科目　英語及び数学

①　英語については，2023年５月21日以降に受験した TOEIC テスト（TOEIC-IP テストを含む）の375点以上のスコア，又は TOEFL iBT の39点以上のスコアのいずれか出願者が選択したものを次の計算式によって換算し，学力検査の得点とします。

（TOEIC375点未満，又は TOEFL iBT39点未満は，次項に示す合格判定基準を満たさないので合格判定対象外となります。）

英語得点＝（TOEIC スコア＋225）×0.1，又は（TOEFL iBT スコア－39）×8÷9＋60

ただし，英語得点の小数点以下は切り捨て，TOEIC スコア775以上，又は TOEFL iBT スコア84以上は100点とする。

②　数学については，次の出題範囲とします。

検査科目	出題範囲
数学	微分積分（必須） 導関数，不定形の極限，不定積分，定積分，偏微分，重積分
	線形代数（選択） 連立１次方程式と行列，逆行列，行列式，固有値，固有ベクトル
	微分方程式（選択） 変数分離形，同次形，１階線形微分方程式，２階定係数斉次線形微分方程式，２階定係数非斉次線形微分方程式
	応用数学（選択） ベクトル解析

上記のうち「微分積分」を必須とする。残り３項目（「線形代数」「微分方程式」「応用数学」）は選択とし，２項目を選択する。

(2) 調査書

高等専門学校第４学年（他機関に所属する場合は該当する学年）開設科目において修得した全ての専門科目の10段階評価の平均値を10倍したものを調査書点とします。ただし，小数点以下は切り捨てとする。

(3) 選抜検査の日程

期　日	前　期	６月18日（水）
	後　期	11月５日（水）
時　　間		15:00～16:30
科　　目		数　　学

※なお，学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症に感染，または新型コロナウイルス等による感染症に罹患している疑いがあり，学力検査による入学者選抜を受験することができなかった受験生については，別日程にて対応します。

5　合格判定基準

学力検査の各科目において，得点率60%以上を取得し，①学力検査点（200点）と②調査書点（100点）の総得点300点について，上位の者から順に別に定める合否判定方法に従い合格とします。

評価項目	評価項目の概要	配点
①学力検査点	100点×2教科（英語，数学）＝200点	200点
②調査書点	100点	100点
総得点		300点

6　合格者の発表

日時　〈前期〉令和７年６月26日（木）16時30分
　　〈後期〉令和７年11月13日（木）16時30分

本校構内に掲示するとともに，合格者には「合格通知書」を送付します。

合格者の受験番号を本校のホームページ（https://www.gifu-nct.ac.jp/）に掲載します。正式な合格の確認は「合格通知書」によります。なお，電話による合否の照会には一切応じられません。

7　入学意思確認書の提出

(1) 合格通知を受けた者は，「入学意思確認書」を必ず提出してください。

(2) 提出期限　〈前期〉令和７年９月11日（木）17時
　　〈後期〉令和７年12月１日（月）17時

社会人特別選抜

1　出願資格

社会人特別選抜に出願できる者は，次の各号のいずれかに該当する者のうち在職する企業等の長が適格者として推薦できる者とする。

① 高等専門学校を卒業した者
② 短期大学を卒業した者
③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち，学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者

2　WEB 出願エントリー及び出願手続

出願手続は，出願サイトにて行う「WEB 出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。詳細は下記⑴～⑸をご参照ください。

⑴ WEB 出願エントリー期間　令和７年４月14日（月）から令和７年５月13日（火）まで
本校ホームページから出願サイトへアクセスし，本冊子19ページ「WEB 出願の流れ」や本校ホームページの「WEB 出願の手引き」を参考に，入学検定料16,500円及び手数料等を納付のうえ，エントリーしてください。

⑵ 出願書類受付期間　令和７年５月12日（月）から令和７年５月14日（水）まで
郵送の場合は簡易書留速達とし，期間内に必着のこと

⑶ 出願書類受付時間　８時30分から17時まで

⑷ 出願書類受付場所　岐阜工業高等専門学校　学生課入試係
住　所　〒501－0495　岐阜県本巣市上真桑2236番２
電　話　058－320－1260　（学生課入試係直通）

⑸ 出願に関し，特に注意すべき事項
・必要書類を提出し出願が完了すると，WEB 出願サイトマイページに提出書類受領メールが届きます。出願書類受付締切日から２日間を過ぎても提出書類受領メールが到着しない場合は，本校学生課入試係に照会してください。
・受験票は令和７年５月19日（月）より WEB 出願サイトマイページから印刷可能です。また，同日に 受験についての案内（受験者心得）をメールにて送付します。令和７年５月19日（月）を過ぎても連絡がない場合や不明な点がある場合には本校学生課入試係にお問い合わせください。
・受験票はＡ４用紙（白色･上質紙）に印刷し所定の箇所で切り取ったものを携帯してください。

3　提出書類等

提出書類等		摘　　要
①	調　査　書	本校所定の用紙に，出身（在学）学校の校長（学長）が作成し，厳封したもの ※高等専門学校第３及び第４学年に相当する学年の内容を含むものを提出すること（複数の学校等に及ぶ場合は，それぞれの学校等において作成すること） 学業成績の評価については，本校所定の用紙に記載されている評価基準によって算出した全ての修得科目の学年成績平均値及び第４学年開設科目で修得した全ての専門科目の成績平均値を小数点以下第２位まで記入すること（第３位以下は切り捨てとする） ※算出が困難な場合は，事前に学生課入試係までお問い合わせください
②	学業成績証明書	任意の様式に調査書内評価基準による「成績評価」を表記したもの 本校卒業生は提出不要
③	推　薦　書	本校所定の用紙に，所属企業等の長が作成したもの
④	自己申告書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの
⑤	写　真　票	WEB 出願サイトマイページから印刷し，写真をアップロードして印刷または貼付したもの 写真は，出願前６か月以内に撮影した，上半身・正面・脱帽のもの （縦４㎝×横３㎝） ※ Ａ４用紙（白色・上質紙）に印刷し所定の箇所で切り取ること
⑥	宛　名　票	出願書類郵送の際，角型２号封筒に貼って使用 ※書類を郵送せず，宛名票を封筒に貼らない場合は，宛名票も出願書類に同封してください。

4　選抜方法

社会人特別選抜は，出身学校の校長又は学長から提出された調査書，在職する企業等の長が作成した推薦書，自己申告書及び面接検査の結果を総合して判断します。

選抜検査（面接）の日時　令和７年５月21日（水）15時00分～

※なお，学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症に感染，または新型コロナウイルス等による感染症に罹患している疑いがあり，社会人特別選抜を受験することができなかった受験生については，別日程にて対応します。

5　合格判定基準

面接検査（自己申告書を含む）において，得点率50％以上を取得し，得点の上位の者から順に別に定める合否判定方法に従い合格とします。

6　合格者の発表

日時　令和７年５月30日（金）16時30分

本校構内に掲示するとともに，合格者には「合格通知書」を送付し，併せて推薦者宛に合否を文書で通知します。

合格者の受験番号を本校のホームページ（https://www.gifu-nct.ac.jp/）に掲載します。正式な合格の確認は「合格通知書」によります。なお，電話による合否の照会には一切応じられません。

7　入学確約書の提出

合格通知を受けた者は，令和７年６月５日（木）17時までに「入学確約書」を提出してください。

なお，期限までに「入学確約書」を提出しない者は，本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

先端融合テクノロジー連携教育プログラム

1　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本校専攻科先端融合開発専攻における受入方針を，以下のように定めます。

⑴　国際的視野を持ち，先端技術の融合により世界の持続的成長に貢献するものづくりの技術的能力の獲得を目指している人

⑵　産業界の要請に対して，創造的手法により革新的な価値創生を実現できる融合的な開発的能力の習得を目指している人

⑶　高専本科などにおいて，基盤となる専門科目を習得したのちに，さらに融合分野の学修や研究に強い意欲を持つ人

豊橋技術科学大学は，技術を支える科学を探究し，より高度な技術を開拓する学問としての“技術科学”の教育・研究を使命としています。この使命のもと，豊橋技術科学大学では学部・大学院一貫教育に重点を置いた特色ある技術科学教育を通じて，豊かな人間性と自然と共生する心を持ち，グローバルに活躍できる実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者・研究者を育成します。 このため，豊橋技術科学大学では次のような人物を広く求めます。

⑴　人と自然を愛し，地域社会やグローバル社会の発展に貢献する志を持つ人

⑵　技術や科学を探究する志を持ち，それらの学習に必要な基礎学力がある人

⑶　自ら積極的に学び，考え，行動し，技術科学の新しい地平を切り拓く志を持つ人

2　募集人員

専攻及びプログラム名	募集人員
先端融合開発専攻　先端融合テクノロジー連携教育プログラム	若干名

3　選抜方針

入学者の選抜は，本校における選抜及び豊橋技術科学大学における選抜の２段階選抜により行い，本プログラムでの勉学に支障のない学力，目的意識及び学習意欲を十分に備えた人物を選抜します。

4　出願資格

本校の一般の専攻科入学者選抜検査の出願資格に同じ

5　WEB 出願エントリー及び出願手続

出願手続は，出願サイトにて行う「WEB 出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。詳細は下記⑴～⑸をご参照ください。

⑴　WEB 出願エントリー期間　**＜推薦選抜＞**令和７年４月14日（月）から
令和７年５月13日（火）まで
＜学力選抜＞令和７年５月14日（水）から
令和７年６月10日（火）まで
本校ホームページから出願サイトへアクセスし，本冊子19ページ「WEB 出願の流れ」や本校ホームページの「WEB 出願の手引き」を参考に，入学検定料16,500円及び手数料等を納付のうえ，エントリーしてください。

⑵　出願書類受付期間　**＜推薦選抜＞**令和７年５月12日（月）から
令和７年５月14日（水）まで
＜学力選抜＞令和７年６月９日（月）から
令和７年６月11日（水）まで
郵送の場合は簡易書留速達とし，期間内に必着のこと

⑶　出願書類受付時間　８時30分から17時まで

⑷　出願書類受付場所　岐阜工業高等専門学校　学生課入試係
住　所　〒501－0495　岐阜県本巣市上真桑2236番２
電　話　058－320－1260 （学生課入試係直通）

⑸　出願に関し，特に注意すべき事項

・必要書類を提出し出願が完了すると，WEB 出願サイトマイページに提出書類受領メールが届きます。出願書類受付締切日から２日間を過ぎても提出書類受領メールが到着しない場合は，本校学生課入試係に照会してください。

・受験票は令和７年５月19日（月）（推薦選抜）または令和７年６月16日（月）（学力選抜）より WEB 出願サイトマイページから印刷可能です。また，同日に受験についての案内（受験者心得）をメールにて送付します。上記の日付を過ぎても連絡がない場合や不明な点がある場合には本校学生課入試係にお問い合わせください。

・受験票はＡ４用紙（白色･上質紙）に印刷し所定の箇所で切り取ったものを携帯してください。

6　提出書類等

提出書類等		摘　　要
①	調　査　書	本校所定の用紙に，在学する学校の校長が作成し厳封したもの **〈推薦選抜〉** ※高等学校又は高等専門学校から第４学年に編入学又は転入学した者は，その出身学校等の校長等が作成し，厳封したものも提出すること **〈学力選抜〉** ※高等専門学校第３及び第４学年に相当する学年の内容を含むものを提出すること（複数の学校等に及ぶ場合は，それぞれの学校等において作成すること） 学業成績の評価については，本校所定の用紙に記載されている評価基準によって算出した全ての修得科目の学年成績平均値及び第４学年開設科目で修得した全ての専門科目の成績平均値を小数点以下第２位まで記入すること（第３位以下は切り捨てとする） ※算出が困難な場合は，事前に学生課入試係までお問い合わせください
②	学業成績証明書	任意の様式に調査書内評価基準による「成績評価」を表記したもの 本校在籍生及び卒業生は提出不要
③	（推薦選抜のみ） 推　薦　書	本校所定の用紙に，在学する学校の校長又は所属学科長が作成したもの
④	自己申告書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの
⑤	写　真　票	WEB 出願サイトマイページから印刷し，写真をアップロードして印刷または貼付したもの 写真は，出願前６か月以内に撮影した，上半身･正面･脱帽のもの（縦４㎝×横３㎝） ※Ａ４用紙（白色・上質紙）に印刷し所定の箇所で切り取ること
⑥	宛　名　票	出願書類郵送の際，角型２号封筒に貼って使用 ※書類を郵送せず，宛名票を封筒に貼らない場合は，宛名票も出願書類に同封してください。
⑦	TOEIC スコア証明書 又は TOEFL iBT スコアレポート	2023年５月21日以降に受験した，TOEIC テストの「公式認定証（Official Score Certificate)」又は TOEIC － IP テストの「個人成績表（Score Report)」又は TOEFL iBT の「公式スコアレポート」のいずれか一種についての以下の書類を各１部提出すること ・証明書（原本）　１部　（確認後に原本はお返しします） ・証明書をＡ４サイズ用紙に白黒コピーした原本と相違ないもの　１部
⑧	（学力選抜のみ） 出願承認書	本校所定の用紙に，所属の長が作成したもの（企業等在籍者のみ）

7　選抜方法

本校で実施する一般の「推薦による選抜」,「学力検査による選抜（前期)」又は「社会人特別選抜」の合格者に対して，さらに豊橋技術科学大学で選抜検査が実施されます。

本校の選抜方法は，次のとおりです。豊橋技術科学大学の選抜方法については，豊橋技術科学大学の募集要項を参照してください。

なお，豊橋技術科学大学での選抜で不合格となった場合でも，本校選抜合格者は本校専攻科には入学することができます。

⑴　**推薦による入学者の選抜**は，在学する高等専門学校長又は所属学科長から提出された推薦書，調査書，自己申告書及び面接検査の結果を総合して判断します。

①　選抜検査（面接）の日時：令和７年５月21日（水）15時00分～

⑵　**学力検査による入学者の選抜**は，出身（在学）学校長の証明する調査書及び学力検査の結果を総合して判断します。

①　学力検査科目　英語及び数学

㈠　英語については，2023年５月21日以降に受験したTOEICテスト（TOEIC-IPテストを含む）の375点以上のスコア，又はTOEFL iBTの39点以上のスコアのいずれか出願者が選択したものを次の計算式によって換算し，学力検査の得点とします。

（TOEIC375点未満，又はTOEFL iBT39点未満は，次項に示す合格判定基準を満たさないので合格判定対象外となります。）

英語得点＝（TOEICスコア＋225）×0.1，又は（TOEFL iBTスコア－39）×8÷9+60

ただし，英語得点の小数点以下は切り捨て，TOEICスコア775以上，又はTOEFL iBTスコア84以上は100点とする。

㈡　数学については，次の出題範囲とします。

検査科目	出題範囲
数学	微分積分（必須） 導関数，不定形の極限，不定積分，定積分，偏微分，重積分
	線形代数（選択） 連立１次方程式と行列，逆行列，行列式，固有値，固有ベクトル
	微分方程式（選択） 変数分離形，同次形，１階線形微分方程式，２階定係数斉次線形微分方程式，２階定係数非斉次線形微分方程式
	応用数学（選択） ベクトル解析

上記のうち「微分積分」を必須とする。残り３項目（「線形代数」「微分方程式」「応用数学」）は選択とし，２項目を選択する。

②　調査書

高等専門学校第４学年（他機関に所属する場合は該当する学年）開設科目において修得した全ての専門科目の10段階評価の平均値を10倍したものを調査書点とします。ただし，小数点以下は切り捨てとする。

③　選抜検査の日時：令和７年６月18日（水）15時00分～16時30分

科目：数学

※なお，学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症に感染，または新型コロナウイルス等による感染症に罹患している疑いがあり，推薦による入学者選抜，または学力検査による入学者選抜を受験することができなかった受験生については，別日程にて対応します。

8　合格判定基準

＜推薦選抜＞　面接検査（自己申告書を含む）において，得点率50％以上を取得し，調査書審査の得点が，上位の者から順に別に定める合否判定方法に従い合格者を決定します。

＜学力選抜＞　学力検査の各科目において，得点率60％以上を取得し，①学力検査点（200点）と②調査書点（100点）の総得点300点について，上位の者から順に別に定める合否判定方法に従い合格とします。

評価項目	評価項目の概要	配点
①学力検査点	100点×2教科（英語，数学）＝200点	200点
②調査書点	100点	100点
総得点		300点

9　合格者の発表

日時　**＜推薦選抜＞**　令和７年５月30日（金）16時30分

＜学力選抜＞　令和７年６月26日（木）16時30分

本校構内に掲示するとともに，合格者には，「合格通知書」を送付し，併せて推薦者宛に合否を文書で通知します。

合格者の受験番号を本校のホームページ（https://www.gifu-nct.ac.jp/）に掲載します。正式な合格の確認は「合格通知書」によります。なお，電話による合否の照会には一切応じられません。

10　入学確約書又は受験意思確認書の提出

合格通知を受けた者は，次の期限までに「入学確約書」等を提出してください。

なお，期限までに「入学確約書」等を提出しない者は，本プログラムへの入学意思がないものとして取り扱います。

推薦選抜：令和７年６月５日（木）17時

学力選抜：令和７年６月27日（金）17時

11　出願に関する注意事項

⑴　提出書類等に不備があるものは受理できません。

⑵　WEB 出願エントリーで入力した内容や提出書類に虚偽の記載が認められたときは，入学を取り消すことがあります。

⑶　書類提出後は，記載事項の変更は認められません。

⑷　本校が受理した書類及び検定料は返還できません。ただし，検定料については次の場合に返還請求ができますので，学生課入試係までご連絡ください。

・WEB 出願エントリーにて検定料を納付したが出願しなかった場合

・検定料を重複で納付した場合

12　その他の注意事項

⑴　選抜当日は，「受験票」を必ず携帯してください。

⑵　受験のための宿舎は斡旋しませんので，各自で手配してください。

⑶　WEB 出願エントリー後に，住所（郵便受取先）を変更した時は，直ちに本校学生課入試係に届け出てください。

13　個人情報の取扱い

WEB 出願エントリーで入力した内容や提出された調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は，入学者選抜の資料として利用するとともに，次の目的のためにも利用します。

⑴　入学後の教育・指導

⑵　入学料，授業料の免除申請の審査

⑶　奨学金申請の審査

⑷　本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

入　学　案　内

1　設　置
平成７年４月１日

2　目　的
専攻科は，高等専門学校の基礎の上に，精深な程度において工業に関する高度な専門的知識及び技術を教授し，その研究を指導することを目的とする。

3　専攻及び入学定員
先端融合開発専攻　20名

4　修業年限及び修了要件
⑴　修業年限　　2か年
⑵　修了要件　　62単位以上修得

5　修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）
本校では，下記の人材の養成を目的としています。所定の年限在籍し，以下に示す能力・技術の素養を身につけて，専攻科が規定する単位を修得したものに修了を認定します。

《養成すべき人材像（全学科・専攻科共通）》
「科学技術に夢を託し，人類愛に目覚め国際性豊かで情報化社会の最前線で活躍する技術者」

《修了生が修得すべき能力・技術の素養》
（Ａ）主体的学習能力
① 技術者として必要となる自己管理能力，責任感，チームワーク力，体力等を持つことができる
② 未来指向型のキャリアデザイン力を身につけることができる
（Ｂ）創造的思考力
① 新たな課題や実務上の問題点を理解して，自発的に課題を解決する計画を立案することができる
② 基礎知識等を活用しながら，その計画を継続して実行することができる
（Ｃ）国際的対応力
① 人文・社会科学の知識を活用し，グローバルな視点で社会問題や環境問題を捉えることができる
② 日本語および一つ以上の外国語を用いたコミュニケーション能力を身につけることができる
（Ｄ）専門的能力
① 数学や自然科学を基礎とした専門分野の基礎知識・能力を身につけることができる
② 実験・実習で得られるデータの測定，処理および考察に関する実践的技術を身につけることができる
（Ｅ）情報通信技術
① 情報リテラシーを身につけることができる
② 情報機器等を使いこなし，専門分野で必要とされる情報を収集・活用・発信することができる

《専攻科における養成すべき人材像》
先端融合開発専攻は，（Ｄ）専門分野をさらに深めることに取り組むとともに，これと異なる分野の技術システムを理解して，機械工学，電気電子工学，情報工学，土木工学，建築学などを融合した問題解決手段により，（Ａ）主体性・多様性・協働性などの人間力・思考力・表現力などの（Ｂ）創造的な思考力，柔軟な（Ｃ）国際的対応力および（Ｅ）情報通信技術をもって，世界の持続的な発展に貢献しうる能力を有する人材を育成します。

6　教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）
本校では，ディプロマ･ポリシーに掲げた能力を育成するために，次に示す科目群を用意しています。

≪全学科・専攻科共通≫

（A）主体的学習能力

主体的な学習態度を養うため，低学年において各専門学科の動機付け科目，入門的な科目を用意しています。また自己管理能力，責任感，チームワーク力，リーダーシップなどの素養を身につけることを目的とした各種実験・実習・演習系科目を各学年に用意しています。さらに，生涯にわたり継続的に活動できる心身ともに健康な技術者を目指して保健体育，キャリア教育支援プログラムに関わる科目群や学生の主体的参加型の活動を用意しています。

（Ａ－１）主体性の涵養
（Ａ－２）保健体育及び芸術
（Ａ－３）キャリアデザイン能力

（B）創造的思考力

各学科，専攻科において創造的な工学実験，実習，演習および卒業研究，特別研究により，課題を発見する思考力や計画から実行までを含めた課題解決能力を養うための科目群を用意しています。また専攻科では，異分野対応力を養うことを目的とした横断型の実習科目を用意しています。

（Ｂ－１）創成型活動
（Ｂ－２）エンジニアリングデザイン能力

（C）国際的対応力

グローバルな技術者として必要となる一般的な教養科目群（人文・社会科学）を低学年から用意しています。また，国際的に通用するコミュニケーションツールとしての英語をすべての学年で用意し，高学年では第二外国語を用意しています。

（Ｃ－１）一般教養
（Ｃ－２）コミュニケーション能力

（D）専門的能力

＜専攻科課程＞準学士課程で身につけた各専門分野（機械工学分野，電気電子工学分野，情報工学分野，土木工学分野，建築学分野）の専門的能力をさらに深める科目群を用意しています。また，異なる分野を融合した問題解決手段により，新しいものづくりを開発するために必要な能力を身につける科目群を用意しています。

（Ｄ－１）理学
（Ｄ－２）先端融合開発学域
（Ｄ－３）専門分野（機械工学分野，電気電子工学分野，情報工学分野，土木工学分野，建築学分野）
（Ｄ－４）技術者倫理

（E）情報通信技術

情報リテラシー科目を低学年で配置するとともに，情報機器等を用いる科目や情報処理能力の向上を目的とした実習・演習系科目を用意しています。

（Ｅ－１）情報リテラシー
（Ｅ－２）情報機器活用能力

≪専攻科先端融合開発専攻≫

先端融合開発専攻の主体的学習能力を涵養するための科目群：１年次から実践的な実験実習科目を設け，２年次には社会問題解決能力を育む実験実習科目と教育課程の総まとめとなる特別研究を用意しています。

先端融合開発専攻の創造的思考力を身につけるための科目群：創造的思考力を涵養するために実践的な実験実習科目，および社会問題解決能力を育む実験実習科目と教育課程の総まとめとなる特別研究を用意しています。

先端融合開発専攻の国際的対応力を身につけるための科目群：国際的対応力を涵養するために，一般教養を育む社会倫理科目とコミュニケーション能力を育む英語科目を用意しています。

先端融合開発専攻の専門的能力に関する科目群：機械工学，電気電子工学，情報工学，土木工学，および建築学を基礎とし，各分野の融合を含めた科目群に加え，科学・数学等の理学系科目と技術者倫理科目を用意しています。

先端融合開発専攻の情報通信技術を身につけるための科目群：情報通信技術を涵養するために，情報機器の活用能力を育む情報工学系の講義科目と実験実習科目を用意しています。

教育課程（15頁）の詳細やシラバス（授業計画書）は，本校のホームページに公開されています。

７　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本校専攻科では，高等専門学校の基礎の上に，精深な程度において工業に関する高度な専門的知識及び技術を教授し，その研究を指導することを目的としています。このような教育理念のもと，本校における受入方針は，ディプロマ・ポリシーに基づき，次のような能力と意欲を持った学生を入学させるためのものです。具体的には，次のような人を求めています。

(1) 国際的視野を持ち，先端技術の融合により世界の持続的成長に貢献するものづくりの技術的能力の獲得を目指している人
(2) 産業界の要請に対して，創造的手法により革新的な価値創生を実現できる融合的な開発的能力の習得を目指している人
(3) 高専本科などにおいて，基盤となる専門科目を習得したのちに，さらに融合分野の学修や研究に強い意欲を持つ人

8 学士の学位取得

専攻科先端融合開発専攻の学生は，在学中に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の行う審査を受けて「学士（工学）」の学位を取得することができます。本専攻科は，独立行政法人大学改革支援・学位授与機構より特例適用専攻科に認定されていますので，学修成果レポートの提出と小論文試験を受ける必要はありません。ただし，単位取得状況によっては特例適用の対象とならず，個別に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構に学修成果レポートの提出と小論文試験を受ける場合があります。

先端融合テクノロジー連携教育プログラムの学生は，大学（豊橋技術科学大学）の定める卒業，学位授与の要件をみたすことで「学士（工学）」の学位を取得することができます。

9 入学時に必要な経費

（予定）

費目	金額	備考
入学料	84,600円	
授業料	117,300円	年額234,600円を２期に分けて納入する。
独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円	年額
教育後援会入会金	4,800円	入学時のみ
教育後援会費	22,000円	年額
若鮎会費	5,200円	入学時のみ
教科書・教材費等	30,000円程度	履修状況により異なります。
学生証発行手数料	2,300円	
入寮の場合		
寄宿料（前期分）	4,800円（個室）	寄宿料は年額9,600円を２期に分けて納入する。
※光熱水費・消耗品費等（前期分）	36,000円	
※冷暖房費等（前期分）	13,800円	※金額の改定を実施する場合があります。
入寮費	3,000円	
※寮生会会費（前期分）	2,000円	
※食費等（月額）	43,100円程度	

（注１）在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。
（注２）入寮は，収容定員に余裕がある場合に限り，遠距離等で通学できない等真にやむを得ない事情のある者に対して，選考のうえ許可されます。
なお，他の寮棟と違いグローバルエンジニア人材育成を目的とした留学生と共同生活をするユニット型シェアハウスに入寮していただきますので，予めご了承ください。

10 入学料・授業料等の免除

(1) 入学料免除
入学前１年以内において，入学する者の学資を主として負担している者が死亡したり，風水害等の災害を受けた場合，その他やむを得ない理由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には，選考のうえ入学料の全額又は半額を免除，あるいは，その徴収を猶予することがあります。
(2) 授業料免除
経済的理由により授業料の納付が困難であり，かつ学業優秀と認めた者，風水害等による災害を受け納付困難と認められた者には，選考のうえ授業料の全額又は半額を免除，あるいは，その徴収を猶予することがあります。
(3) 災害救助法の適用を受けている者の入学料・授業料等免除
学生の居住地又は学資負担者の居住地又は勤務地が，災害救助法の適用を受けた日から１年以内であって，罹災に伴う学資負担者の死亡又は失職等により家計が急変した者，又は住居半壊以上の被害を受けた者については，選考のうえ入学料・授業料等を全額免除することがあります。

(4) 寄宿料免除

風水害等による災害を受け，納付困難と認められた者には，選考のうえ寄宿料を免除することがあります。

11 高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と給付奨学金）

令和２年４月から実施された高等教育の修学支援新制度は本校も対象です。

学ぶ意欲がある学生で，家計の収入等の要件を満たす場合には，支援区分に応じて，入学料及び授業料の減免と給付奨学金による経済的支援を受けることができます。

制度の詳細については，文部科学省ホームページを参照してください。

12 奨学金貸与制度

日本学生支援機構の規定に基づき，学資の支弁が困難と認められ，かつ学業成績･人物ともに優れ，健康である者に対し，本人の申請に基づき，選考のうえ日本学生支援機構から奨学金が貸与されます。

先端融合開発専攻教育課程（令和４年度以降入学生）

区分		授業科目	授業種別	単位数	開講時期 1年次	開講時期 2年次	備考
一般科目	必修	社会倫理学特論	講義	2		2	
		英語特講1	講義	2	2		
		英語特講2	講義	2	2		
		必修科目開設単位数計		6	4	2	
	選択	文学	講義	2		2	
		英語演習1	演習	1		1	
		英語演習2	演習	1		1	
		先端数学入門	講義	2	2		
		選択科目開設単位数計		6	2	4	
	一般科目開設単位数合計			12	6	6	
専門科目	専門基盤科目 必修	創造工学実習	実験実習	2		2	
		必修科目開設単位数計		2	0	2	
	専門基盤科目 選択	応用物理学	講義	2	2		
		生命科学	講義	2	2		
		物質化学	講義	2		2	
		ディジタル計測制御	講義	2	2		
		国際連携実習1	実験実習	1	1		
		国際連携実習2	実験実習	1		1	
		ヒューマンインターフェースデザイン	講義	2		2	
		計算力学	講義	2	2		
		量子力学	講義	2	2		
		統計力学	講義	2		2	
		情報工学	講義	2		2	
		応用数学特論	講義	2	2		
		企業経営概論	講義	2	2		
		プロジェクトマネジメント	講義	2		2	
		科学技術リテラシー教育実習	実験実習	2	2		
		先端実験入門	講義	2		2	
		選択科目開設単位数計		30	17	13	
	専門基盤科目開設単位数計			32	17	15	
	専門展開科目 必修	特別実験	実験実習	4	4		
		特別実習1	実験実習	2	2		
		特別研究1	実験実習	6	6		
		特別研究2	実験実習	8		8	
		必修科目開設単位数計		20	12	8	
	専門展開科目 選択	医療福祉工学特論	講義	2	2		
		画像情報処理	講義	2		2	
		メカトロニクス特論	講義	2		2	
		航空宇宙工学特論	講義	2	2		
		空気力学特論	講義	2		2	
		材料分析工学	講義	2		2	
		リノベーションデザイン論	講義	2	2		
		循環型社会特論	講義	2	2		
		新エネルギー特論	講義	2		2	
		維持管理工学	講義	2		2	
		環境材料学	講義	2	2		
		環境計画学	講義	2		2	
		拡散現象論	講義	2	2		
		回路網学	講義	2	2		
		電気機器特論	講義	2		2	
		ディジタルシステム基礎	講義	2	2		
		建設計画学	講義	2	2		
		水管理工学	講義	2		2	
		建設振動学特論	講義	2		2	
		構造解析学特論	講義	2	2		
		環境調整工学	講義	2	2		
		都市形成論	講義	2		2	
		特別実習2	実験実習	1	1		
		選択科目開設単位数計		45	23	22	
	専門展開科目開設単位数計			65	35	30	
専門科目開設単位数合計				97	52	45	
開設単位数合計				109	58	51	
一般科目・専門科目修得単位数合計				62単位以上修得			

先端融合開発専攻 連携教育プログラム教育課程（先端融合テクノロジー連携教育プログラム）

一般基礎科目（令和４年度以降入学生）

区分		授業科目	授業種別	単位数	開講時期 1年次	開講時期 2年次	備考
外国語科目	選択	英語特講1	講義	2	2		4単位以上
		英語特講2	講義	2	2		
		英語演習1	演習	1		1	
		英語演習2	演習	1		1	
		豊橋技術科学大学開設　外国語科目(※1)					
人文・社会科学科目	選択	社会倫理学特論	講義	2		2	人文2単位以上 社会2単位以上 合計6単位以上
		文学	講義	2		2	
		企業経営概論	講義	2	2		
		プロジェクトマネジメント	講義	2		2	
		豊橋技術科学大学開設 人文・社会科学科目（※1）					
学術素養科目	選択	生命科学（※2）	講義	2	2		5単位以上
		豊橋技術科学大学開設 学術素養科目（※1）					
一般基礎科目開設単位数合計				16	8	8	
一般基礎科目修得単位数合計				15単位以上			

専門科目

区分		授業科目	授業種別	単位数	開講時期 1年次	開講時期 2年次	備考
共同開設科目	必修	卒業研究ⅠA	実験実習	4	4		
		卒業研究ⅠB（※1）	実験実習	4	4		
		卒業研究ⅡA	実験実習	4		4	
		卒業研究ⅡB（※1）	実験実習	4		4	
		先端融合テクノロジーセミナーⅠ	演習	2	2		
		先端融合テクノロジーセミナーⅡ（※1）	演習	2		2	
		実務訓練A（※1）	実験実習	2	2		
	選択	実務訓練B（※1）	実験実習	2	2		
	共同開設科目単位数合計			24	14	10	
専門科目（共同開設科目以外）	選択	先端数学入門	講義	2	2		
		応用数学特論	講義	2	2		
		応用物理学	講義	2	2		
		物質化学	講義	2		2	
		量子力学	講義	2	2		
		統計力学	講義	2		2	
		ディジタル計測制御	講義	2	2		
		ヒューマンインターフェースデザイン	講義	2		2	
		計算力学	講義	2	2		
		情報工学	講義	2		2	
		先端実験入門	講義	2		2	
		医療福祉工学特論	講義	2	2		
		画像情報処理	講義	2		2	
		メカトロニクス特論	講義	2		2	
		航空宇宙工学特論	講義	2	2		
		空気力学特論	講義	2		2	
		材料分析工学	講義	2		2	
		リノベーションデザイン論	講義	2	2		
		循環型社会特論	講義	2	2		
		新エネルギー特論	講義	2		2	
		維持管理工学	講義	2		2	
		環境材料学	講義	2	2		
		環境計画学	講義	2		2	
		拡散現象論	講義	2	2		
		回路網学	講義	2	2		
		電気機器特論	講義	2		2	
		ディジタルシステム基礎	講義	2	2		
		建設計画学	講義	2	2		
		水管理工学	講義	2		2	
		建設振動学特論	講義	2		2	
		構造解析学特論	講義	2	2		
		環境調整工学	講義	2	2		
		都市形成論	講義	2		2	
		特別実験	実験実習	4	4		
		創造工学実習	実験実習	2		2	
		国際連携実習1	実験実習	1	1		
		国際連携実習2	実験実習	1		1	
		科学技術リテラシー教育実習	実験実習	2	2		
		特別実習1	実験実習	2	2		
		特別実習2	実験実習	1	1		
		豊橋技術科学大学開設　専門科目(※1)					
	専門科目（共同開設科目以外）開設単位数合計			79	44	35	
専門科目（共同開設科目を含む）開設単位数合計				103	58	45	
専門科目（共同開設科目を含む）修得単位数合計				47単位以上			

先端融合テクノロジー連携教育プログラム 開設単位数合計	119	66	53	
先端融合テクノロジー連携教育プログラム 修得単位数合計	62単位以上			

（※１）豊橋技術科学大学開設科目
（※２）豊橋技術科学大学開設必修科目（生命科学，環境科学）への読み替え可
（※３）豊橋技術科学大学開講科目群からの専攻科修了要件への算入は30単位を上限とする
（※４）豊橋技術科学大学の科目表を参照し卒業要件を確認すること

WEB 出願の流れ

WEB 出願にあたり，以下の内容をご確認頂くとともに，本校ホームページの「WEB 出願の手引き」をご参照ください。

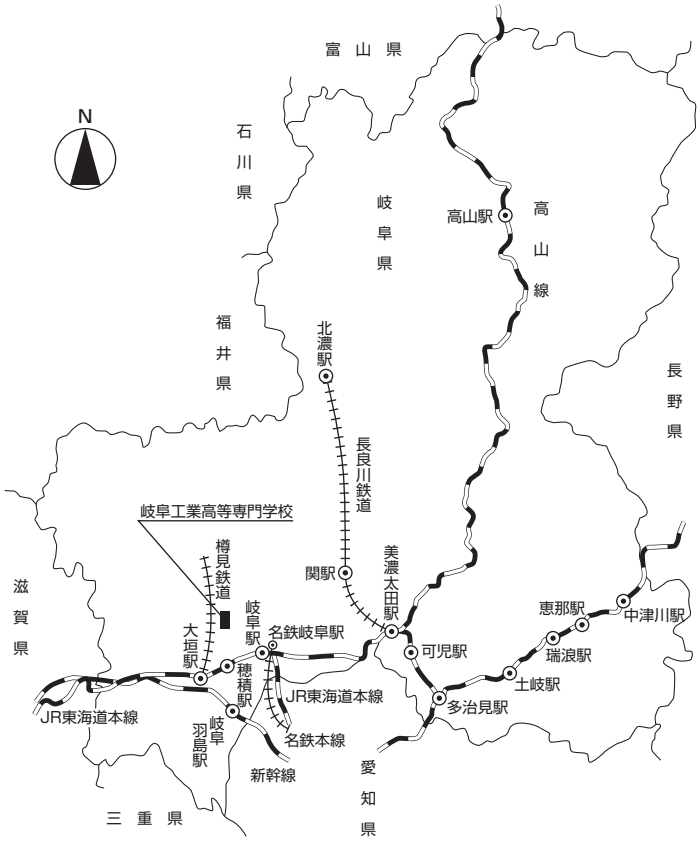
・募集要項の内容に関するお問い合わせ先：本校学生課入試係
・WEB 出願システムに関するお問い合わせ先：サポートセンター
　※出願サイト下段にある「お問合せ先」から電話番号を確認してください。

【手続きの流れ】

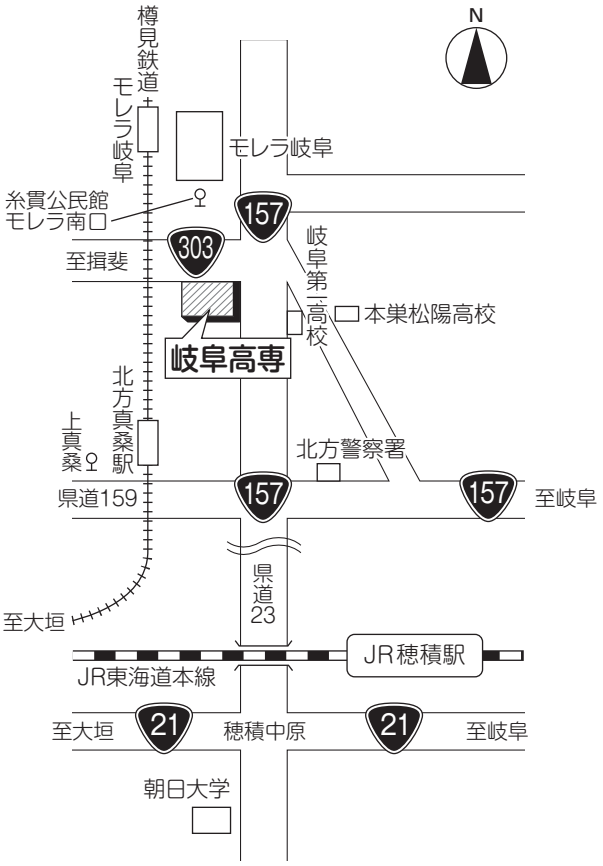
本校ホームページ	出願期間が近くなりましたら，本校ホームページに出願サイトのバナーを設置します。
WEB出願サイト	パソコン・スマートフォン・タブレット端末のいずれかをご利用ください。 WEB出願を行う環境がない場合は本校へご相談ください。
ID(メールアドレス)登録	メールアドレスをIDとして登録してください。緊急連絡時にもすぐご確認いただけるメールアドレスをご登録ください。また，パスワードは忘れないようにメモを取っておいてください。登録を完了すると登録完了メールが届きます。
WEB出願サイトにログイン	作成したアカウント（ID及びパスワード）でログインしてください。
顔写真データ アップロード （任意）	志願者の顔写真データをアップロードしてください。写真をアップロードしない場合は，写真票の印刷後に写真を貼り付けてください。 ※写真は，上半身・正面向・無帽・無背景(縦4㎝×横3㎝)で，出願前6か月以内に撮影したものとします。
出願情報入力	入試日程等を選択し，志願者情報を入力してください。 内容については「Ⅳ　出願に関する注意事項」，及び各選抜方法の「WEB出願エントリー及び出願手続」をご確認ください。
出願内容の確認	入力後は<u>「保存して中断する」を選択して入力内容を保存してください。「お支払い画面へ」はすぐに選択しないでください。</u>マイページの「申込確認」から「申込内容確認書」を印刷し，内容を確認してください。
検定料お支払い	出願内容の確認が終了後，マイページの「続きから」から「お支払い画面へ」を選択してください。検定料のお支払いは，クレジットカード，コンビニエンスストア，金融機関ATM（ペイジー）をご利用ください。本校窓口でのお支払いはできません。なお，お支払いには別途手数料がかかります。検定料のお支払い後，支払完了メールが届きます。
写真票・宛名票印刷	支払い完了メールが届いたら，出願サイトのマイページから写真票・宛名票（A4横）の印刷が可能となります。
出願書類提出	出願書類は，郵送の場合は市販の封筒（角型２号）に入れて，写真票と一緒に出力される「宛名票」を貼り付け，出願書類受付期間に届くよう簡易書留速達で郵送してください。 郵送しない場合は，「宛名票」は出願書類に同封してください。
受験票印刷	申込受付完了メールに記載のある日以降，出願サイトのマイページから受験票（A4横）の印刷が可能となります。 印刷後，受験票を切り取って，入試当日持参してください。
入試当日	メールでお知らせした内容及び受験者心得を確認して，受験票等をお持ちのうえ，会場にお越しください。

　　はWEB出願サイトで行っていただく手続きになります

検査場（略図）



検査場（詳細図）



（交通アクセス）

1）JR 大垣駅から，樽見鉄道で「北方真桑」駅下車，北に約 1.2 ㎞。
2）JR 岐阜・名鉄岐阜駅から，岐阜バス（岐阜高専行）で「岐阜高専（終点）」下車。
3）JR 岐阜・名鉄岐阜駅から，岐阜バス（モレラ岐阜行）で「モレラ岐阜（終点）」下車，南に約 1.2 ㎞。
4）JR 岐阜・名鉄岐阜駅から，岐阜バス（パレットピアおおの行または大野バスセンター行）で「上真桑」下車，北東に約 1.5 ㎞。
5）JR 穂積駅から，岐阜バス（大野バスセンター行）で「糸貫分庁舎・モレラ南口」下車，南に約 0.7 ㎞。

問い合わせ先
独立行政法人　国立高等専門学校機構
岐阜工業高等専門学校 学生課入試係

〒501－0495　岐阜県本巣市上真桑2236番２
TEL　058－320－1260（学生課入試係直通）
（平日　８時30分から17時まで）
ホームページ　https://www.gifu-nct.ac.jp/
メールアドレス　nyushi@gifu-nct.ac.jp